

審査日: 2022年5月16日

発効日: 2022年5月23日

オルガノン プライバシー通知

オルガノン – 当社と当社の事業について

オルガノン(以下「**当社**」)は、女性の健康を生涯を通じて改善することに焦点を当てたグローバルヘルスケア企業です。当社は、処方療法、バイオシミラー、確立されたブランドのポートフォリオを通じて革新的な健康ソリューションを開発し、提供しています。当社のオンラインリソースは、健康、医療、および製品に関連する情報、雇用その他当社の事業に関連する情報を提供します。さらに、オルガノンのオンラインリソースの一部では、資格を有する専門家が助成金を申請したり、調査研究に貢献したり、オンラインで購入したりすることができます。このドキュメントでは、当社に関連するアクティビティと製品のすべてを以下総称して「**製品とサービス**」といいます。

当社が本プライバシー通知(以下「**プライバシー通知**」)を導入した目的は、製品とサービスの提供に関連して収集および処理する(以下に定義する)個人情報の種類、その収集・処理の方法および理由、そうした個人情報にアクセスできるユーザー、ならびにそうした個人情報に関してのあなたの選択と個人の権利(以下総称して「**プライバシー慣行**」)について理解していただくためです。本プライバシー通知は、オルガノン、その米国を拠点とする子会社および関連会社のプライバシー慣行を対象として、¹ 当社のグローバルプライバシー慣行の原則を詳しく説明するものです。

当社は、世界中の多くの地域に子会社および関連会社を持っています。こうした国々や地域の多くには、本プライバシー通知が基づいている要件とは異なる要件または追加の要件を課す可能性のある特定のプライバシー法(以下総称して「**データ保護法**」)があります。米国以外のオルガノン関係会社のリスト([こちらからアクセス](#)できます)を参照して、そのプライバシー通知をご覧ください。当社の関連会社がその独自のプライバシー通知を掲載している場合を除き、本プライバシー通知の条件はその関連会社のプライバシー慣行に適用されます。

本通知の対象は何ですか？

本プライバシー通知は、オフラインおよびオンラインで当社が収集した個人情報に関する当社のプライバシー慣行に適用されます。たとえば、当社のオフィスや他の施設を訪問するとき(以下「**当社施設**」)や、本通知へのリンクを表示する当社のウェブサイト、モバイルアプリケーション(アプリ)、電子メールその他のオンラインおよびダウンロード可能なツールを使用するときです。場合によっては、たとえば、あなたが従業員や医療サ

¹ Organon Canada Holdings LLC、Organon Global Inc.、Organon LLC、Organon Pharma Holdings LLC、Organon Trade LLC、and Organon USA LLC.

ービス提供者(以下「HCP」)である場合など、あなたが当社とやり取りしたり、当社の製品またはサービスに参加したり、使用したりするときに、特別なプライバシー通知を受け取ることがあります。このような特別な通知は、あなたとの特定のやり取りに適用されるため、本プライバシー通知とは異なる条件がある場合には、特別な通知の条件が優先されます。

本通知は、当社のウェブサイトリンクが貼られている第三者のオンライン リソースにも適用されません。そのようなリソースのコンテンツやプライバシー慣行は当社で管理していません。

定義と用語集

本ポリシーを合理化するために、いくつかの定義された用語と技術概念を使用しています。本ページで説明されていない用語については、それらを開設する[プライバシー関連用語集](#)を作成しました。

本プライバシー通知で用いられる場合の「**個人情報または個人データ**」とは、(i) 識別されたまたは識別可能な自然人に関連する情報(個人を識別するデータ、または個人を識別、所在把握、追跡、または連絡を行うために使用できるデータを含む)を意味します。個人情報には、氏名、識別番号、一意の役職などの直接識別可能な情報と、生年月日、一意のモバイルまたはウェアラブル デバイス識別子、電話番号などの間接的に識別可能な情報、および IP アドレスなどのキーコード化されたデータ、ならびにサービスまたは製品を提供するために収集される可能性のある個人の活動、行動、または好み、および(ii)「個人情報」、「個人識別可能情報」、「個人データ」、または適用されるデータ保護法に基づいて保護される個人の情報またはデータとして類似のカテゴリを構成するその他の情報が含まれます。

本ポリシーでは、個人情報に関して「**収集**」と「**処理**」という用語を用いる場合には、それらを置き換え可能な同義の語として用いています。いずれの用語も、個人情報(PI)に対して実施する一連の操作(自動的な手段かどうかを問わず、収集、記録、整理、保管、アクセス、改変、修正、検索、協議、使用、評価、分析、報告、共有、開示、普及、転送、提供、調整、結合、阻止、削除、消去、廃棄を含みますが、これらに限定されません)を意味します。

「**お客様**」とは、その個人情報について、当社が収集し、ユーザー アカウントなどの識別可能な構造化された形式で保持している個人であって、従業員、請負業者、株主、役員、取締役、代理人、または会社法人以外の者を指します。

当社が収集する個人情報とその使用方法

オルガノンでは、プライバシー慣行が公正、合法、透明であるよう確保することを約束します。当社は、個人によるプライバシーへの期待を尊重し、プライバシーの侵害を防止し、世界各国のデータ保護法の遵守を促進することにより、お客様、ビジネス パートナー、医療従事者、および従業員の信頼を構築および維持することに取り組んでいます。

個人情報を当社に開示する前に、当社のプライバシー通知と、そこに引用されている文書を確認してください。当社のプライバシー慣行に関して質問または懸念がある場合は、当社までご連絡ください。お住まいの地域を担当するプライバシー オフィスの連絡先情報については[こちら](#)をご覧ください。

当社が収集する個人情報のカテゴリー

当社は、以下のカテゴリーの個人情報を収集します。

個人識別子

次のような個人識別子を収集します。

- あなたがオンラインで当社とやり取りするとき、当社が問い合わせに回答するとき、またはあなたが当社の製品またはサービスを使用するときはいつでも、それに用いられる氏名、郵送先住所、電子メールのアカウント名およびアドレス、ソーシャルメディア アカウント名、インターネット プロトコル (IP) アドレスなどのオンライン識別子、および類似の識別子。
- また、あなたが直接当社とやり取りする場合 (たとえば、当社施設のいずれかにアクセスする場合、オルガノンの担当者 (フィールド担当者、または展示会や会議のオルガノン ブースなど) と直接やり取りする場合)、または就職用の面談をする場合に、その情報の一部を収集する場合があります。
- 状況によって必要となる場合 (たとえば、求職者またはサービス プロバイダーとしての身元を確認する必要がある場合、または税務上の要件や報告要件を遵守する必要がある場合) は、運転免許証、社会保障番号、個人の納税者番号またはパスポート情報を収集することもできます。または、あなたが当社の敷地に立ち入る場合は、車のナンバープレート番号を収集することもできます。

当社は主に、あなたに連絡したり、あなたの身元を確認したり、サービスや製品を提供したり、求人について面接したり採用したり、あなたとの雇用関係や契約関係を管理したり、当社の製品やサービスを宣伝したり、あなたの興味、個人的な特徴、好みについてより深く理解したり、また、当社のビジネス一般を成長させ、運営し、保護するために、必要があるときはいつでも、個人識別子を収集します。

当社はオンラインとオフラインで個人識別子を収集します。その情報は、たとえば、当社のウェブサイトの連絡フォームや当社が提供するアプリに記入する場合などに、あなたから直接収集されます。多くの場合、あなたがオンラインで当社とやり取りする際に、テクノロジーを使用して間接的にそのような個人識別子を収集します。また、一般に利用可能な政府のデータベース、データ ブローカー、インターネット分析プロバイダー、ソーシャルメディアなどの公開情報を使用して、個人識別子を収集する場合があります。

その他の識別情報

上記の個人識別子に加えて、以下の種類の識別情報も収集しています。

- 学歴、職歴 (あなたが求人に応募している場合、またはあなたが当社が (たとえば、会議での講演者として) 起用している医療従事者である場合)
- 金融口座情報 (あなたに給料を支払うための、またはあなたが提供する商品やサービスの代金を支払うための銀行情報を含みます)。
- クレジットカードおよびデビットカードの情報 (あなたが医療サービス提供者であって、オンラインで製品を注文する場合に支払いを処理するためのもの) こうした情報を使用して、金融機関でのクレジット/デビットカード情報の有効性を確認し、支払いを処理します。クレジット/デビットカード関連の情報をあなたから直接収集して、これらの注文を処理しますが、外部の承認された第三者 (つまり、金融機関またはクレジット機関が管理するオンライン クレジットカード チェック) を使用する場合もあります。

- 健康保険情報と医療情報(患者調査と支払い支援プログラムに関連する場合)。

機微情報

当社が収集する個人情報の一部は機微情報であり、適用法により、および/または EEA/英国のデータ保護法に基づき保護される特別なカテゴリーのデータとして保護される対象として分類されます。この種の情報は、主に求人への応募や雇用関係、福利厚生管理の文脈において、また法的な報告要件を満たすために収集されます。

こうした種類のデータには、年齢(40歳以上)、労働組合への加入状況、人種、肌の色、先祖、出身国、移民上の地位(市民権/国籍の有無)、婚姻状態、障害、性別、退役軍人および軍役に関する状況、性的指向、性別表現が含まれます。法的義務を満たすためにこれらの種類の個人情報を収集する必要がない限り、この情報の開示は任意です。

また、質問や調査に回答する際に当社に提供される、または当社が提供するオンラインおよびダウンロード可能な健康関連ツールの使用を通じて当社に提供される、お客様、従業員その他の人々に関する健康関連情報も収集しています。これらのデータには、診断情報や一般的に病気に関連する症状に関する情報が含まれる場合があります。

こうした情報は機微情報として扱い、処理とアクセスを制限します。これらの種類の個人情報を収集するにあたっては、EEA(欧州経済領域)居住者についての GDPR(EU 一般データ保護規則)などの、居住国で適用されるデータ保護法によってそうしたデータの処理に追加の条件が課される場合のすべての法的要件を必ず遵守します。

生体情報

当社が収集する機密情報(上記を参照)の一部には、当社の製品またはサービスを評価するために当社が収集する診断情報の一部を形成する生体情報が含まれる場合があります。当社では、生体情報を収集または使用する前に、同意を取得します。

インターネットまたは電子ネットワーク活動情報

- コンピューターなどの電子デバイスから収集した情報:

あなたが当社のウェブサイトアクセスしてオンライン リソースを使用するとき、当社では、あなたのコンピューターその他の電子デバイスに関する情報を収集します。これらの情報には、インターネットプロトコル(IP)アドレス、インターネットサービス プロバイダー(ISP)、ドメイン名、ブラウザの種類、リクエストの日時や、クッキー、シングルピクセル タグ、ローカル共有オブジェクト(Flash)、ローカル ストレージ、Etag、スクリプトなどの追跡技術によって提供される情報が含まれる場合があります。

こうした個人情報をオンラインで収集する目的は、必要に応じて個人がオンライン リソースやオンライン通信に登録して、カスタマイズやパーソナライズができるようにすることです。オンラインで収集した個人情報は、個人がリクエストした製品、サービス、機能、その他のリソース(例えば、当社の事業に関する案内パンフレットや関連情報、電子メール プログラム、ツール、クイズ、質問票、アンケート調査など)を提供するために使用します。オンラインで収集した個人情報を分析して、あなたが興味を持ちそうなサービスやキャンペーンを見つけて追加提供します。オンライン リソースやオンライン通信の使用状況を評価することがありますが、これは、匿名化した情報や集計した情報のみを使用して行い

ます。また、個人情報を使用して、オンライン リソースのコンプライアンス、アクセス権、セキュリティなどを監査する場合があります。

当社、および当社のオンライン リソース上でコンテンツ、機能、またはサービスを提供する第三者は、クッキーまたは同様の追跡技術を使用して、あなたのコンピューターその他の電子デバイスに広告を配信したり、あなたが以前訪問した当社のウェブサイトについて通知したりすることにより、あなた、および/またはあなたのデバイスに関する情報を収集する場合があります。クッキーと関連技術の詳細、およびそれらを制御する方法については、当社の[グローバル オンライン追跡ポリシー](#)をご覧ください。モバイル端末を使用して当社のウェブサイトやオンライン リソースにアクセスしたり、当社のモバイル アプリやサービスをダウンロードしたりする場合は、あなたのデバイスの ID、種類、使用状況のほか、当社のモバイル ウェブサイトやその他のモバイル リソースの使用についても、情報を収集する可能性があります。

- ソーシャル メディア

随時提供しているオンライン ソーシャル メディアのリソースをあなたが利用できるように、個人情報を収集する場合があります。ソーシャル メディア リソースの例としては、ソーシャルネットワーク、ディスカッション ボード、掲示板、ブログ、wiki、コンテンツやツールを友人や同僚と共有する照会機能などがあります。また、このようなソーシャル メディアのリソースを利用して、あなたが個人情報を投稿したり他の者と共有したりできるようにします。ソーシャル メディア リソースを使用するときは、自分自身や、同僚、友人、お客様、患者などの他の人について共有するものとしてどのような情報を選択するかを慎重に検討する必要があります。あなた以外の個人の情報を当社に提供することにより、あなたは、自らがそのような提供権限を持っていることを表明することになります。詳細については、当社の[ソーシャルメディアのモニタリングポリシー](#)を見直してください。

感覚情報

当社では個人情報を表すオーディオおよびビデオ情報を収集しますが、これは、たとえば、セキュリティ カメラを使用して、当社が管理する施設その他の重要なインフラを監視する場合や、トレーニングや品質管理の目的で、または法的義務を遵守する目的で第三者との電話での会話の一部を録音している場合などに行います。また、マーケティング目的で、または医療従事者との協力関係の一環として、ビデオ メッセージを録画する場合もあります。すべての場合において、影響を受ける個人に対して適切な事前通知を行い、必要に応じて、そのような情報を収集する前に同意を得よう努めます。

職業・雇用関連情報

- 求人募集:

在籍する学校、成績と点数、専攻分野、取得した学位と卒業日、興味、スキルと趣味、専門職としての免許と認定、出版物その他の専門職としての関連の寄稿などの、潜在的なおよび実際の求職者の学歴に関する個人情報を収集します。

また、雇用主や監督者(上司)の氏名、所在地、入社日、(許可されている場合には)給与履歴と昇進、および特定のポジションの候補者としての適性の評価に役立つその他の個人情報など、実際のおよび潜在的な求職者の職歴に関連する個人情報も収集します。

あなたが特定のポジションに応募したり、一般的な応募書類を提出した場合には、一定の種類の機微情報も収集します。これは、収集が法的に義務付けられていない限り、自主的に行われます。当社が採用を行う州や国の法律、および適用されるデータ保護法には追加の要件が含まれる場合があるため、適用されるすべてのプライバシー慣行を詳述した特別なプライバシー通知を求職者に提供するように努めています。当社の HR 関連のプライバシー慣行に関する詳細は、当社の特別な雇用および職場関連の目的のためのデータ慣行の通知をご覧ください。

- 専門家との協力関係

当社は、専門職としての資格、業績や身元などを確認するために、当社のウェブサイトに登録する、または当社と協力する可能性のある医療従事者に関する個人情報(医療専門分野、所属する組織および機関、授与された特許、またはその他の科学的成果)を直接、または公的なもしくは第三者の情報源から収集します。詳しくは医療従事者向けのデータ慣行に関する通知をご覧ください。

プロファイリング、統合に使用されるあらゆるタイプの個人情報から導き出された推論

- ソーシャルメディアリスニング

ソーシャルメディアリスニングは、企業、個人、製品、またはブランドについてインターネット上での議論を特定して評価するプロセスです。当社は、比例的に合理的で、関連性があり、適切で、公的に入手可能な個人情報のみを収集します。あなたがコンテンツを投稿したときの本来の意図を超えて処理することを目的としてあなたの個人情報が収集された場合、可能な限り早くあなたに通知するために合理的な努力が払われます。合理的な努力は、可能であればソーシャルメディアプラットフォームから、または投稿内であなたの連絡先の詳細を特定することを伴うかもしれません。さらに、当社は、当社が提案するデータ処理をオプトアウトするメカニズムや、当社のポリシーおよび適用される規制で要請されるあなたの権利を行使するメカニズムを提供するために合理的な努力をします。ソーシャルメディアの性質上、当社が収集した元のコンテンツを投稿した個人および連絡先の詳細を当社が特定できるとは限りません。

- 統合

場合によっては、提供するサービスの品質を向上させるために、電話、調査、ウェブサイト、その他のオンラインリソースや通信など、さまざまなサービスやチャンネルを通じて個人に関して収集した個人情報を統合します。

個人情報のソース

- 直接入手

通常、収集前または収集時に、あなたの個人情報データを収集することを通知します。プライバシー通知の全体を表示できない場合は、デバイスにラベルを貼ったり、視覚的な表示を使用してデータ収集活動を警告したり、本通知その他の該当するプライバシー通知を参照したりするなど、他の手段を使用します。

- 第三者および公開ソースから取得

独立した第三者によって収集されたあなたの個人情報を取得する場合、適用されるデータ保護法で要求される開示や通知を行うなどの、適用される法的要件に従って収集されたこと、およびそうした

法律に基づきあなたが持っているプライバシーの権利が尊重されることについての契約上の保証を求めます。

また、ファーマコビジランス コンプライアンス要件を満たすために、有害事象の報告を目的として公知の情報からも個人情報を収集します。この種の個人情報を収集する法的根拠は、法的義務の履行です。このような状況では、あなたの同意は必要ありませんが、ファーマコビジランスのポリシーと手順の一環として通知を提供します。

個人情報を収集、使用、開示する理由

当社が個人情報を処理するにあたって、その目的は、具体的、明示的、合法的なものとして事前に決定したうえで開示と文書化がなされるようにします。必要な通知の実施を含め、適用されるすべての法的要件を満たしていない限り、そのように開示された目的と適合していない他の目的であなたの個人情報を処理することはありません。

定義した事業目的および適用される法的要件に対して、必要以上の個人情報を収集、処理したり、識別可能な形で必要な期間を越えて保管することはありません。当社は、事業上の必要により、個人情報が含まれる活動またはプロセスに関するデータを長期間保持する必要がある場合には、個人情報を匿名化または非特定化します。このような必要性要件が、支援技術に組み込まれ、活動やプロセスを支援している第三者に通知されていることを確認します。

特定のカテゴリーの個人情報を処理するための典型的な事業目的について、当社が収集する個人情報のカテゴリーについての記述において列挙しています。

以前に収集した個人情報の処理に対する正当な事業目的が新しく特定された場合は、個人情報の新しい使用法について個人の同意を得るか、または新しい事業目的がプライバシー通知に記載されている目的や、以前個人に提供したその他の透明性メカニズムと一貫していることを確認します。

当社は、情報が収集された状況、個人の合理的な期待、および対象となる個人情報の性質などに基づいて適合性を判断します。

次の場合には当社は、この原則を適用しません。匿名化または非特定化された情報に対する場合、または個人情報を歴史的および科学的研究目的でのみ使用し、かつ(a)倫理審査委員会その他の適格な審査員が、個人のプライバシーその他の権利についてのそうした使用のリスクが受け入れ可能であると判断しており、(b)当社がデータの最小化を確実にするために適切な保護手段を講じており、(c)個人データは仮名化され、さらに(d)その他すべての該当するデータ保護法が遵守されている場合。

処理の法的根拠

あなたが EEA 諸国、英国、または個人情報を合法的に処理するための条件として特定の法的要件を満たすことを義務付けているその他の州または国の居住者である場合、当社はあなたの個人情報を処理するにあたって、必ずそのような要件に従います。このような要件は国によって異なる場合があるため、当社の GDPR プライバシー ページを参照してください。

個人情報データを正確かつ安全に保つ方法

データ セキュリティ

当社は、あなたのコンピューターまたはデバイスと当社のオンライン リソースおよびサーバーとの間で個人情報が収集、送信されることから、個人情報をその機密性に依拠して、基礎となる処理活動に関連するリスクに比例して、保護するための合理的な措置を講じます。あなたは当社のオンライン リソースに対する自分のパスワードと関連するアクセスコードを保護する責任があります。

当社は、所有または管理している個人情報について、その紛失、誤用、および不正アクセス、流出、盗難、開示、改ざん、または破壊から保護するための合理的な保護手段を実施しています。当社では最新技術のベストプラクティスを考慮に入れて、包括的な情報セキュリティプログラムを実施し、情報の性質および機密性、ならびに活動のリスクレベルに基づいてセキュリティ制御および保護措置を適用しています。機能的なセキュリティポリシーには、ビジネス コンティニュイティ(事業継続性)とディザスタ リカバリ(災害復旧)、暗号化、ID とアクセスの管理、情報分類、情報セキュリティのインシデント管理、ネットワーク アクセス制御、物理的な保全、リスク管理などが含まれます。

セキュリティ インシデントと個人データ侵害

当社が処理するあなたの個人情報に影響を与えるセキュリティ インシデントが、個人データ侵害、個人情報セキュリティ侵害、または適用されるデータ保護法により類似の用語で言及されるイベントに該当するイベントを含むものである場合、当社はそのような侵害を封じ込め、軽減するとともに、個人情報について影響を受けた個人に対する被害を確認するよう合理的な措置を講じます。インシデントが発生した州または国の法的要件に従って、それぞれの場合における要件に応じて、政府当局および影響を受ける個人に通知します。

データ品質

個人情報を正確、完全、最新の状態に保ち、使用目的との一貫性を維持するよう取り組みます。定期的なデータレビュー メカニズムを支援テクノロジーの設計に組み込んで、情報源および下流システムと比較してデータの正確性を検証します。

機微情報を使用、評価、分析、報告、処理する前に、それが正確かつ最新の情報であることを確認します。不正確なデータや古いデータを使用した場合は、人々に対して不公平になるおそれがあります。

個人情報の保管期間

当社は、実施した収集についての具体的な事業目的、および当社のサイト、アプリその他の関連するオンライン ツールをあなたが使用する期間を踏まえて、合理的に必要な限り、個人情報を保管します。当社は、あなたの個人情報の適切な保管期間を決定するにあたって、以下の基準を考慮します。

- あなたと当社との業務関係
- 当社が法的または規制上の義務の対象であるかどうか
- 適用される時効に照らして、または法的請求の防御または訴追、または当社の事業に適用される規制上の調査、またはその他の必要な事業目的のために保管が望ましいかどうか

元来の保管期限を超えて保管する必要が生じた場合は、可能な限り、情報を匿名化し、不要な識別情報を記録から削除するように努めます。

誰が個人情報にアクセスし、誰との間で共有するか？

あなたの個人情報にアクセスできるのは、当社および世界中の子会社、部門、グループ、および当社の事業運営をサポートする目的に限定して（または当社の指示に従う場合に限定して）個人情報を使用する個人および組織であって、そのアクセスにあたっては必ず本通知と該当するデータ保護法を遵守する者とします。いかなる場合であっても、あなたの個人情報へのアクセスは文書化され、知る必要がある場合にのみ許可されます。本ポリシーに基づいて個人情報にアクセスするすべての者は、法律上および/または契約上の秘密保持義務に拘束されます。

さらに、当社に代理して行動する第三者による個人情報の処理に対しては、本通知の原則および適用されるデータ保護法を遵守するためにかかる当事者の説明責任を確保する契約が適用されます。

個人情報の第三者との共有

当社が個人情報を第三者と共有するのは、合法的な事前に定めた事業目的を達成するために限定していません。当社は、第三者のリスク評価を実施して、第三者の適合性を検証し、共有された個人情報が適切に保護されていることを確認します。当社は、必要な通知を行い、個人情報の処理に関する個人の権利を尊重するなどの、当社のポリシーおよび関連するデータ保護法の要件を第三者が遵守するという契約上の保証を求めます。

- 処理者と委託業者の使用

当社がサービス プロバイダー、ビジネス アソシエイト、またはデータ処理者としての役割を果たす第三者との間で個人情報を共有する場合、この共有は、これら第三者による個人情報の処理が当社により文書化された指示に必ず従うことを第三者に義務付ける書面の合意に基づくものに限定されません。第三者は、当社との契約で定められた目的のためにのみ、またその目的を達成するために必要な範囲で、当社がそれらと共有する個人情報を処理することができます。当社は、個人情報を共有する第三者に対し、共有される個人情報を保護するための合理的なセキュリティ対策を実施し、契約関係の継続中およびその終了後もその使用について責任を負うことを義務付けています。

- 処理者または委託業者以外の第三者との個人情報の共有

当社は、事業の運営および成長を支援する第三者と個人情報を共有しています。このような第三者のカテゴリーには、給与計算会社、会計および税務サービス プロバイダー、広告、マーケティング、市場調査会社、電子メール広告を配布する会社、製薬研究および製造ならびに治療薬の販売で協力または支援する会社や機関などのビジネスサービス プロバイダーが含まれます。さらに、オンライン リソース、内部ネットワーク、システム、およびその他の資産の提供、管理、保護を支援する他の企業やサービス プロバイダーと個人情報を共有しています。

- 共有する個人情報のカテゴリー、共有の目的

当社は、収集された個人情報のほとんどのカテゴリーについて、収集目的と同一の定義された目的のために、さまざまな第三者とそれを共有する場合があります。当社のポリシーに従ってあなたの選択を尊重し、および/または適用されるデータ保護法を遵守するために、あなたの個人情報について共有の停止を求めるあなたの要請を尊重します。

- 個人情報の販売禁止

当社は、あなたの情報を金銭その他の有価な対価と引き換えに(ただし、第三者が当社にサービスを提供するうえでの契約の一部となっているものを除く)第三者と共有したり、あなたの情報を金銭その他の有価な対価で販売したりすることはありません。

- 第三者のアクセス要請、法的手続

法的手続や裁判所の命令に従うために第三者に対して、または刑事および民事上の捜査の文脈で情報へのアクセスまたは情報を生成するための命令に従うために政府機関にに対して、もしくはそのような開示が規制要件の遵守のために必要となる場合に、当社は個人情報を開示することを強制されます。

当社は、自社の権利を保護または防御し、違法活動、詐欺の疑い、または人の安全に対する潜在的な脅威を伴う状況を防止したりその対策を講じるために、個人情報を処理し開示します。

- 事業の移行

当社の事業または資産の全部または一部を売却または譲渡する場合(再編、会社分割、解散または清算の場合を含む)、または合併事業その他の企業結合を締結する場合、取引の影響を受ける当社の事業または資産の一部と関連して保有する個人情報が、第三者によりアクセス可能となります。

当社は、取引を進める決定の一環として、そのような取引に関与する他の事業のプライバシー慣行を評価することにより、あなたの個人情報を保護することを目指しています。また、当社のプライバシーポリシーに従ってあなたの個人情報を継続的に保護するよう確保するために、そのような取引に関与する他の事業との契約の締結に努めています。

個人情報の国外移転

適用されるデータ保護法を含む法律により許可されている場合には、当社は、当社が事業を行っている場所および当社のサービスプロバイダーが所在する場所において、またはそれらの場所からあなたの個人情報の保存、アクセスその他の処理を行う場合があります。GDPR または英国の GDPR の対象となる個人情報は、適用される EU および英国の規制に従ってのみ EEA 域外または英国外に移転されます。オルガノンの事業体および/または関連会社間の個人情報の移転に対しては、グループ内データ共有契約が適用されます。

GDPR の対象となる個人情報の「第三国」への国外移転

GDPR、英国 GDPR、またはスイス法の適用を受けるオルガノンの事業体によって個人情報が収集または処理される場合、EEA 諸国以外の、または英国以外の国で適切なレベルのデータ保護の提供が義務付けられていない国における受取人へのそのような情報の移転については、適用される GDPR 要件に従って実施されません。

当社は、移転する可能性のある個人情報について、その受取人が所在する国の状況を定期的に評価します。これらの評価に基づいて、移転された個人情報に対して適切なレベルの保護が利用可能であること確保するために、個人情報の受け取り予定者とともに対策を実施します。

第三者、サービスプロバイダー、およびデータ処理者への個人情報の新規移転については、EU 標準契約条項(2021年版)の適切なモジュール、または英国、スイス、またはセルビア当局が承認した対応する文書など

の法的に認められた転送メカニズムに依拠します。または、GDPR の第 49 条に基づく個別の例外的事由など、他の承認された転送メカニズムに随時依拠する場合があります。

APEC

当社のプライバシー プログラムと慣行は、米国などの APEC 加盟国からの個人情報の転送に関する、アジア太平洋経済協力会議(「APEC」)の国境を越えたプライバシー規則システムに準拠しています。当社は、一貫したグローバル プライバシー基準を実施し維持して、国や地域を超えた全体でプライバシーとデータの保護の義務を管理する方法を保証するとともに、APEC の国境を越えたプライバシー規則の認証をサポートするよう努めています。

個人情報の収集または使用方法に関するあなたの選択権、お客様として個人情報へのアクセス、訂正、削除を行う権利

個人情報の収集またはオンライン追跡を制限する選択権

個人情報を開示するかどうか、またどの程度開示するかについて、あなたは選択権を持っています。

当社による個人情報の収集を制限することができます。当社のオンライン リソースの多くは、フォームまたはデータ フィールドに個人情報を入力しなくても利用できます。その場合、あなたのデバイスおよびあなたが当社のリソースにアクセスする方法に関連する一部の情報のみが自動的に収集されます。ただし、オンライン リソースが提供するパーソナライズされたサービスを使用する場合は、通常、身元を確認する必要があります。

あなたが以前リクエストしたコミュニケーションを今回はオプトアウトした場合も、コミュニケーションの選好に関する選択を尊重します。電子通信で提供されているオプトアウトリンクを使用するか、次の電子メールアドレス宛てで当社に連絡してください。privacyoffice@organon.com.

追跡の制限とオプション

当社および当社のオンライン リソースでコンテンツ、機能、またはサービスを提供する第三者は、ユーザー エクスペリエンスの品質と安全性を確保するために必要な範囲で、クッキーまたは同様の追跡技術を使用して、あなたおよび/またはあなたのデバイスに関する情報を収集します。ただし、広告の配信、オンライン リソースの使用の分析、またはさまざまなウェブサイトでの閲覧習慣の追跡に使用されるクッキーやその他の追跡技術の使用に関しては選択権があります。あなたは、ほとんどのインターネット ブラウザでクッキーなどの追跡技術の使用を制御できます。通常、特定のウェブサイト用のクッキーの使用を制限または無効にすることができます。当社のオンライン リソースに初めてアクセスするとき、ポップアップバナーを使用すると、ユーザー エクスペリエンスの品質と安全性を確保するうえでは必須ではないクッキーや同様の追跡技術の使用を拒否または調整できます。詳しくは、当社の [グローバル オンライン追跡ポリシー](#) をご覧ください。クッキーおよび同様の技術とそれらを制御する方法の詳細については、次の URL をご覧ください。

- ネットワーク広告イニシアチブ: http://www.networkadvertising.org/optout_nonppii.asp
- European Interactive Digital Advertising Alliance (欧州インタラクティブ デジタル広告連合): <http://youronlinechoices.eu/>

一部のウェブブラウザやモバイル端末で追跡を無効にする方法については、<http://allaboutdnt.com/>をご覧ください。

当社ポリシーの問題としてすべてのお客様が利用できる権利

プライバシーへの取り組みを維持するために、その個人情報を当社が収集しユーザー アカウントなどの識別可能な構造化された形式で保持しているすべてのお客様およびその他の個人の第三者(以下「お客様」)に対して、そのようなデータに関するさまざまな選択権を付与します。誤解を避けるために付言すれば、本セクションは、従業員、委託業者、株主、役員、取締役、代理人、または当社事業体には適用されません。

本セクションでなされるお客様へのコミットメントは、適用される現地法および以下の制限によって課される制限の対象となります。

法律で禁止されている場合を除き、特定の要請によって当社が以下の事項を行うことができなくなる場合には、当社は、お客様の要請を拒否することがあります。

- 国家安全保障または法執行の要件を満たすことを含め、公的機関からの合法的な要求に応じて個人情報を開示する必要がある場合を含め、法律または倫理的義務を遵守すること
- 法的請求についての、調査、提起、または防御
- 対象となる人々に関する情報に依拠して締結された、契約の履行、関係の管理、またはその他の許可された事業活動を行うこと
- その結果として第三者に関する個人情報が開示されたり、契約に違反したり、当社または第三者に属する企業秘密その他の専有的な事業情報が開示されることになる事項

本セクションで説明されている個人情報にアクセスし、訂正し、削除を要請することができるお客様のオプションは、適用されるデータ保護法に基づき利用可能なデータ主体の権利または消費者の権利に追加されるものです。

お客様のご要望には、通常の業務の中で対応させていただきます。詳しくは、[問い合わせや苦情を処理する方法](#)をご覧ください。

- 個人情報へのアクセス

当社は、当社が管理する特定の事業体によってお客様に関して収集された個人情報について、それに関する情報を求めるお客様の要請に対応します。前年中に収集された個人情報のカテゴリーについてお知らせするか、その期間をカバーする読み取り可能な形式での特定の個人情報を提供します。

- 不正確な個人情報の訂正

当社は、連絡先情報や支払い情報など、当社が積極的に使用している個人情報で不正確なものを訂正したいというお客様の要請を尊重します。不正確であるとの主張がなされる場合は、独立した文書による裏付けをお客様に求める場合があります。また、当社から機会が与えられた場合には、以前ウェブサイト上でフォームやフィールド内のデータ項目に入力した情報をオンラインで変更して、自分の個人情報を更新できます。

- 個人情報の削除

個人情報の保管期間は、具体的な目的のために保管する必要がある限りにおいてとします。当社は、お客様の個人情報について、識別可能な個人に合理的に関連付けできなくなるような方法で削除したいというお客様の要請を尊重します。削除が要請されたデータの性質によっては、お客様の身元とデータを破棄することのお客様の承認を確認するために、追加の措置を用いる必要がある場合があります。運用上の理由から、削除要請の実施は、関連するストレージメディアおよびプロバイダーのデータ保守サイクルと同期する必要がある場合があります。現地のデータ保護法により、お客様のデータ削除要請に関連して追加の制限や例外が課されることが多いということに注意してください。

- 同意の撤回、マーケティングおよび自動意思決定のための個人情報の使用のオプトアウト

当社は、お客様が個人情報の処理にもともと同意していたものの、さらなる処理についてはオプトアウトしたいという

- お客様の要請を尊重します。例えば、ニュースレターの購読を解除したり、プログラムや活動への参加を取り止めることなどです。
- それらについて収集された個人情報は、ダイレクトマーケティングコミュニケーションに使用されます。
- それらについて収集された個人情報は、それらについて評価または決定するために使用され、(i) そのような決定はそれらに重大な影響を与える可能性があり、(ii) 自動化またはアルゴリズムの使用のみによって行われます。

お住まいの国で自分のプライバシー権を行使することができるウェブサイトへのリンクについては、[こちら](#)をご覧ください。

ソーシャルメディアリスニングのように、当社が収集する個人情報の最初の発行者ではない場合があることに注意してください。当社は収集した事項に関するあなたの権利を尊重するために最善を尽くしますが、現地法での許可に基づき自分のデータの権利を行使するためにソーシャルメディアまたはウェブサイトと連絡するのはあなたの責任となります。

- プライバシー権の行使に対する報復禁止

当社は、個人情報の処理に関して、個人の選択権または個人の権利を行使した個人に対して報復することは決してありません。それにもかかわらず、個人情報またはそれを処理する権限を当社に提供しなかった場合、一定の状況においては、当社は、一部の製品またはサービスを提供したり、プログラムまたは活動にあなたを含めたりすることができなくなります。また、適用されるデータ保護法に従い、一部の種類の個人情報について当社による処理を認めるとのあなたの選択に応じて、さまざまなレベルの価格設定または商品またはサービスを提供する場合があります。当社による個人情報の処理に関するあなたの選択権によって、当社があなたに製品またはサービスを提供することができなくなるという影響が生じる場合には、当社は、あなたに警告するようにします。

現地法に基づき利用可能な追加の権利（GDPR、カリフォルニア州）

GDPR、英国 GDPR、またはスイス法の適用を受ける、当社が支配する事業体によって個人情報が収集または処理される場合、あなたは、あなたに関して収集された個人情報に関する情報にアクセスし、当社によるそれら個人情報の使用を制御することができる追加の個人の権利（データ主体の権利）を有します。詳しくは、当社の [GDPR プライバシー](#) のページをご覧ください。

カリフォルニア州居住者の消費者は、企業が収集した自らの個人情報に関して特定の権利を有します。詳しくは、当社の[カリフォルニア州プライバシー権](#)のページをご覧ください。

子どものプライバシー

原則として、当社のウェブサイトとオンライン リソースは子ども向けではなく、提供しているオンラインサービスは 18 歳以上の個人を対象としています。投薬に関する情報提供の要請が法律で許可されている場合、投薬に関する情報の提供を要請する個人は、用途が子どもの使用であることが示されている場合でも、法律で許可されていない限り、18 歳以上である必要があります。

収集前に検証可能な親の同意を得ることなく、13 歳未満の子どもから、または地域の法律に従って、故意に個人情報を収集することはありません。あなたが親または保護者であり、当社が子ども(お子様)から情報を収集したと考える場合は、グローバル プライバシー オフィスまで privacyoffice@organon.com 宛に連絡して、削除を求めてください。

ウェブサイトやオンライン リソースが時折、オプションとして子ども向けの機能を提供する場合があります。そのような機能を提供する場合は、子ども(お子様)から個人情報を収集、使用、開示する前に、適切な手段を講じて保護者の明確な同意を得ます。

質問と苦情

当社のプライバシー慣行について質問や懸念がある場合は、次の段落に記載されている連絡先情報を使用して、お気軽にお問い合わせください。当社があなたの個人情報を処理する場合、当社が当社のポリシーに従っていないこと、またはあなたのプライバシー権を尊重していないことを懸念する場合、あなたは当社があなたの個人情報をどのように取り扱っているかについて苦情を述べる権利があります。

プライバシーに関する懸念と苦情の連絡先

EEA 加盟国にお住まいの場合は、当社の EU データ保護責任者まで電子メール (euprivacydpo@organon.com) でご連絡ください。

米国または EEA 以外の国にお住まいの場合は、グローバル プライバシー オフィスまでご連絡ください。電子メールは、privacyoffice@organon.com 宛て、郵便は、次の住所宛てになります。Chief Privacy Officer, Organon & Co., 30 Hudson Street, Jersey City, NJ 07302.

従業員および委託業者は、当社のプライバシー慣行に関する質問、苦情、懸念について、勤務地のプライバシー オフィスまたは指定ビジネス慣行マネージャーに速やかに知らせる必要があります。

問い合わせや苦情の処理方法

当社は、従業員や他の個人から直接受け取ったか、アカウントビリティ エージェント、規制当局、その他の政府当局を含むがこれらに限定されない第三者を通じて受け取ったかにかかわらず、当社のプライバシー慣行に関連するすべての質問、苦情、懸念を確認および調査します。個人情報へのアクセス、訂正、削除を当社に求めるため、またはデータ主体または消費者としての適用されるデータ保護法に基づくその他の権利を行使するために当社に連絡する場合は、要請する者がそうした要請を行う権限を持っていることを当社として確認する必要があります。通常、当社はあなたの要請に関連して使用された氏名や電子メールを当社の記録や

システムの情報と一致させるようにしています。あなたの要請の性質および現地の法律によって定められた追加の要件によっては、あなたの要請に対応するために法的に必要となる程度まで確認できるだけの追加のデータポイントを検証する必要がある場合があります。当社は、あなたからの連絡を受けてから 45 日以内、または法律に基づき必要な場合はそれ以前に、書面による回答を提供することを目指しています。45 日以内に回答を完了できない場合は、最新情報をお送りしますが、適用されるデータ保護法で義務付けられている場合は、遅延の理由や予定回答完了時期、当社があなたの要請を完了できない理由、またはあなたが当社の決定に異議を唱えるための追加のオプションがあるかどうかなどの詳細情報を提供します。本来の 45 日間の回答期限を、さらに 45 日延長する場合があります。

監督当局に苦情を申し立てる権利、または法的救済を求める権利

当社が行うあなたの個人情報の処理に GDPR が適用される場合、あなたには政府の救済を求める特定の権利があります。

当社のプライバシー慣行または苦情の取り扱いが GDPR に基づくデータ主体としての権利を侵害していると思われる場合は、現地の管轄監督当局に苦情を申し立てることができます。監督当局の役割を果たしている各機関とその住所のリストについては、次のリンクをご覧ください。[メンバー | 欧州データ保護委員会 \(europa.eu\)](#)。

また、あなたが (i) EEA 諸国にお住まいの場合にその国で、または (ii) あなたの苦情の原因となっている処理活動に責任を負う事業者が GDPR の目的上で EEA 諸国で設立されている場合にその国で、かかる国の裁判所で、データ主体の権利を行使するための訴訟を起こすこともできます。誤解を避けるために付言すれば、GDPR の第 79 条により明文で義務付けられている場合を除き、本プライバシー通知は、オルガノンの事業者が一般的または特別な管轄権に服することに同意しているものとしての効果を有さないものとします。

あなたが標準契約条項に基づき個人情報の移転に関連する第三者受益者としての権利を行使しようとする場合にも、苦情を申し立てたり、訴えたりする権利が利用できます。

その他、更新

当社は、本通知について、その更新版を当社のウェブサイト <https://organon.com/privacy> に公開することにより、いつでも本通知の一部を変更、追加、または削除する権利を留保します。特に明記されていない限り、変更は公開時に有効になります。

GDPR のプライバシー権

GDPR は、個人情報の処理、または代理してなされる個人情報の処理が含まれる、事業活動の手段と目的を当事者が決定するうえでの説明責任についての強化された基準を定めています。特に、GDPR では、特定の法的権限 (法的根拠) がない場合における個人情報の処理を禁止しています。当社が一般的に依拠している法的根拠の概要は、以下のとおりです。

個人情報の処理を行うことができる法的根拠

- 同意

GDPR の適用を受ける当社の事業は、連絡先情報の収集や販促資料の送信などのマーケティング活動用の連絡など、個人と直接やり取りするにあたっては、ほとんどの場合、データ主体の同意に依拠しています。同意は、たとえばチェックボックスにチェックを入れることによって、または当社による個人情報の処理を個人が認めるというその意図を明確に当社に通知するその他の手段によって、明示的に表示することができます。当社は、あなたの同意を求めるときはいつでもそれを明確に伝え、当社の記録にあなたの同意を文書化するよう努めます。

お住まいの国を担当するプライバシー オフィスに連絡することにより、いつでも同意を取り消すことができます。同意の撤回を当社に通知した場合でも、通知の前に当社が行った個人情報の処理については、その撤回の影響を受けません。

健康関連データなどの機微データの処理に関する同意は、具体的かつ明示的である必要があります。機微データの処理に同意していただく場合は、当社の要請の内容を明確に伝えるよう努めます。

- 契約の履行

GDPR では、あなたとの契約、またはあなたからの要請に応じて当社が締結する第三者との契約を作成したり履行するために必要な範囲で、個人情報を処理することが当社に認められています。典型的なケースとしては、サプライヤーや委託業者との取引の場合だけでなく、雇用主としての立場での特定の個人情報を処理する場合（たとえば、給与の支払いや福利厚生管理のために個人情報を処理する場合など）があります。

- 法的義務の遵守

多くの場合、税法、移民法、社会保障法などのさまざまな法律や規制により、個人情報を継続的に処理することが当社に義務付けられています。また、当社の製品またはサービスの有効性または安全性に関する一定の事象については、規制機関に報告する必要がある場合があります。また、調査（捜査）および法的手続の文脈において、政府当局および第三者に個人情報を開示することを強制される場合があります。

- 正当な利益

多くの場合、当社は、たとえば事業を発展、成長させたり、製品やサービスを販売したりする場合など、当社としての正当な利益を追求するために個人情報を処理することができることが認められていることに依存しています。当社は、あなたの同意を得ることが非現実的であったり、許可されておらず、個人情報を処理するための他の法的権限が利用できない場合にも、個人情報を処理するためにこの法的根拠を用います。いずれの場合も、影響を受ける個人のプライバシーの利益が保護されていることを確保するために分析を実施します。処理の根拠として当社の正当な利益に依拠する場合は常に、あなたには、以下に概要を説明するデータ主体としての特別な権利があります。当社は、正当な利益に基づいて、健康関連データなどの機微情報を処理することは決してありません。

- その他の法的根拠

上記は、当社が依拠している法的根拠のうち、最も一般的なものについて述べた概要にすぎません。特に科学研究および雇用法分野では、EU の加盟各国の国内法では、個人情報を処理するための追加の法定の権限を定めています。

個人の権利(データ主体の権利)

- 手続上の権利

お客様が個人情報にアクセスしたり、その使用を制御する選択権に加えて、GDPR では、個人情報に関連する特定の権利(いわゆる、データ主体の権利)を個人に提供しています。あなたがお客様に該当するかどうかにかかわらず、当社があなたの個人情報を処理していると思われる場合は、以下に説明する権利を行使することができます。この行使にあたっては、こちらのフォーム、または当社の現地連絡先ページ(当社が事業を行っている EEA 諸国の言語で利用可)に掲載されているフォームを用いてください。

要請を受け取ってから 1 か月以内に、要請を完了するか、または、さらに時間が必要な理由、または要請の一部または全部を完了できない可能性がある理由を説明することにより、あなたの要請に対応します。回答時間を最長 2 か月延長する場合があります。当社の対応プロセスの一環として、あなた自身が、あなたの要請の対象となっている個人情報の本人であることを確認する必要があります。

- 追加情報とアクセス権

あなたには、以下の事項を知る権利があります。

- ❖ 第三者から収集したあなたに関する個人情報の情報源
- ❖ あなたの個人情報が共有された相手先である第三者のカテゴリー
- ❖ あなたの個人情報が自動意思決定(プロファイリングなど)に使用されたかどうか
- ❖ GDPR と同等のレベルのデータ保護がなされていることがまだ認定されていない EEA 域外の国の受取人にあなたの個人情報が移転されたかどうかその場合は、エクスポートされた個人情報を保護するために当社が行う対策についてお知らせします。
- ❖ あなたには、第三国の受取人への個人情報の輸出に適用するために当社が依拠している文書(SCC またはその他のデータ移転文書)のコピーを検査する権利があります。当社は、その開示によって他の当事者の権利に対して、または専有情報、秘密情報または企業秘密を保護するという当社の利益に対して危険が生じる可能性がある範囲で、そのようなコピーを編集します。

- 訂正権

お客様に利用できる選択権に加えて、訂正を求める要請、または正当な理由がある場合は、不正確になったまたは古くなった個人情報を補足する要請をすべて尊重します。

- 削除権

あなたには、当社が処理しているあなたに関する個人情報を削除するように当社に指示する権利があります。場合によっては、当社には、たとえば、対象のデータについて、それが収集された際の合法的な目的で引き続き必要である場合、またはそのようなデータを削除すると他の当事者の特定の権利が侵害される場合など、そのような要請を拒否する権限があります。

- 処理を制限する権利

場合によっては、たとえば、当社があなたに関する誤った情報を処理しているとのあなたの主張を調査している間、または当社が正当な利益の追求に基づいて個人情報を処理しているにもかかわらずあなたがそのような処理に反対した場合、当社は、当社による調査が完了するまでの間、あなたから要請があれば、そのような処理を制限します。

- データポータビリティの権利

あなたから要請があれば、あなたが指定した別の当事者への移転を円滑にできるように、機械で読み取り可能な構造化形式で当社が処理している個人情報で構成されるデータセットをあなたに提供します。

- さらなる処理に対する拒否権

特定のケースでは、あなたには、自分の個人情報について当社が行う本来は合法的な処理であっても、あなたの置かれた個人的な状況においてその処理により危害が生じる可能性があり、そうした危害があなたの情報の処理についての当社の正当な利益を上回るものであるとあなたが信じる場合には、当社による処理を拒否する権利があります。こうした処理には、以下のものがあります：

- ❖ 正当な利益の追求に基づく個人情報の処理

- ❖ 科学的、歴史的、または統計的な目的でのあなたの個人情報の処理であって、あなたの同意またはその他の法的根拠なしに行うことが当社に認められているという制定法上の条項に依拠してなされるもの

そのような場合、あなたを保護するための追加の措置を通じてあなたの利益を保護することができるかを当社が判断するまで、処理活動を停止するとともに、処理活動を再開する前に、当社の判断結果を通知します。

- ダイレクトマーケティングのための個人情報の使用を拒否する権利

あなたの個人情報がダイレクトマーケティング用で当社によって使用される場合、あなたは、そのようなマーケティング活動に関連するプロファイリングを含め、その目的のためのあなたの情報の使用を停止するようにいつでも当社に指示することができます。

- 自動意思決定に関連する権利

あなたとの契約の締結または履行のために必要な場合、またはあなたが具体的に同意した場合を除き、あなたに重大な影響を与える自動意思決定のみに基づいて決定を下すことはありません。

当社があなたの個人情報の自動処理のみに基づいて決定を下すことによってあなたに法的その他の重大な影響が生じる場合においてあなたが自分を保護するために、あなたには以下の権利があります。人間による介入がなされるようにすること、あなたの見解を表明すること、評価後に達した決定の説明がなされること、そのような決定に異議を唱えること。

プライバシー関連用語集

匿名化

個人情報の変更、切断、抹消、その他の編集または修正を行うことであって、それにより、その情報単独でも、または他の情報と組み合わせても、個人を識別、所在把握、または連絡することを不可逆的に不可能にすること

会社

世界各地の Organon & Co、その事業継承者、子会社、部門(ただし、当社が当事者である合併企業を除きます)

非特定化

直接および間接的な個人識別子を除去すること。多くの場合、元の識別データを別々に保存してなされます。

適用法

当社が事業を行う国、または、当社が個人情報を処理する国、または当社の代理として個人情報が処理される国における、法的拘束力のある適用される法律、規則、規制、意見命令のすべて。これには、アジア太平洋経済協力会議(「APEC」)の国境を越えたプライバシー規則(「CBPR」)を含む、当社がその承認または認定を受けている、プライバシー フレームワークのすべてが含まれます。

個人情報

識別された個人に関するデータ、または識別可能な個人データ。個人を特定するデータや、個人の識別、所在把握、追跡、連絡に使用される可能性のあるデータを含みます。個人情報には、氏名、識別番号、一意の役職などの直接識別可能な情報と、生年月日、一意のモバイルまたはウェアラブル デバイス識別子、電話番号などの間接的に識別可能な情報、およびキーコード化されたデータ、サービスまたは製品を提供するために収集される可能性のある個人の活動、行動、もしくは好みが含まれます。

プライバシー インシデント

本ポリシー、プライバシー法、データ保護法に対する違反。セキュリティ インシデントを含みます。プライバシー インシデントが発生したかどうか、およびそれを個人データ侵害に格上げする必要があるかどうかの決定は、グローバル プライバシー オフィス、ビジネス テクノロジー リスク管理(BTRM)、および法務部門が行うものとなります。

処理

人材に関する情報に対して実施する一連の操作。自動的な手段かどうかを問わず、収集、記録、整理、保管、アクセス、改変、修正、検索、協議、使用、評価、分析、報告、共有、開示、普及、転送、提供、調整、結合、阻止、削除、消去、廃棄を含みますが、これらに限定されません。

個人データ侵害

個人情報の偶発的もしくは違法な破壊、消失、改ざん、不正な開示またはアクセスを生じさせるセキュリティ違反、または、そうした事項に該当するものとして当社が合理的に考えるもの本ポリシーに違反する意図なく当社または当社の代理人が個人情報にアクセスした場合、アクセスした情報が本ポリシーの許容範囲内で使用および開示されるのであれば、個人データ侵害とは見なされません。

セキュリティ インシデント

情報セキュリティ インシデントは、情報のセキュリティを危険にさらし、事業運営を弱体化または損なう可能性のある1つ以上の望ましくないまたは予期しない情報セキュリティ イベントで構成されます。

機微情報

法律で機微と定義されている情報を含め、個人に危害を及ぼすリスクが内在する個人的な情報。例えば、健康、遺伝、生体情報、人種、民族、宗教、政治的または哲学的見解や信念、犯罪歴、正確な位置情報、銀行その他の金融口座番号、政府発行の身分証明書番号、未成年の子供、性生活、性的指向、労働組合への加入、保険、雇用主や政府が支給する社会保障やその他の給付などが相当します。